

同友会について（平成16年・17年の支部長時代に配布したものです）

中讃第二支部 香川 湧慈

同友会は、仕事・人生を真剣に取り組んでいる経営者及び、後継者の仲間との出逢いがある会である。また、静かに仕事・人生を振り返る場でもあり、勇気を与えたり与えられたりする会でもあります。

「何の為に経営するのか。そして如何なる方法・仕組みで会社を維持発展させて行くのかを自分自身は勿論の事、社員・得意先をも、納得させられるだけの明確な社長自身の考え、哲学を持つ。」

ことが出来なければ、かなり不安定な経営になると思います。

日々の業務に追われている会社や経営者が、何と多いことか、...

あっという間に十年、二十年経って行きます。

「何の為に経営するのか。どうやって維持発展させるのか。」を仲間と共に探求して行くのが同友会である。

多くの経営者団体に無い最大の特徴は、経営体験報告を受けて後、6～7人のグループに分けて、お互いの会社に置き換えて「討論」する仕組みが「気づき」につながり、親身になってお互いの会社を良くして行く「本音と本氣」の付き合いが出来ている経営者仲間の団体である。経営指針を作って行く過程で「学び方を学ぶ」「社員はパートナー」を実感します。関わった分「良さ」を実感出来ます。